

プレスリリース [2023年12月19日]

(計1枚)

市営原町田一丁目駐車場における泡消火設備発泡事件による 境川水質への影響調査の結果について

12月7日(木)にプレスリリースいたしました「市営原町田一丁目駐車場における泡消火設備発泡事件」を受けて、近隣の河川への影響を調査したところ、含有物が検出されました。

■調査概要

市営原町田一丁目駐車場(原町田一丁目6番21号)において、2023年12月3日に起きた泡消火設備発泡事件によって漏れ出したPFO5を含む泡消火剤が雨水管を通り境川に流れ出た可能性が高いため、河川への影響を3か所で調査しました。

■調査日時

2023年12月8日(金)

■調査結果

境川の調査場所におけるPFO5及びPFOA合計濃度は以下のとおりでした。

①境橋(原町田一丁目5番付近)上流地点	19ng/L	②境橋下流地点	190ng/L
③鶴間一号橋(鶴間二丁目2番付近)	810ng/L		

河川における暫定指針値※：50ng/L

※ 令和2年5月28日付け環境省水・大気環境局長通知「水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の施行等について(通知)」において、水環境に係る暫定的な目標値として設定されています。

また、50ng/Lという数値は体重50kgの人が毎日2L生涯飲み続けたとしても健康に影響がない値として設定されています。

なお、境川においては、飲用として取水はされておりません。

■その他

駐車場内における泡消火剤の漏出箇所及び雨水桝、雨水配管等については、法令等の規定に基づき、12月18日(月)に洗浄を行い、洗浄排水を吸引車で吸引し、河川へ流出させないよう回収しました。

■本件に関するお問い合わせ先

(事件について) 経済観光部産業政策課長 村上 TEL 042-724-2944
(水質検査について) 環境資源部環境共生課長 田村 TEL 042-724-2711